

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット  
 情報公開の方法  以下のURLで公開する  倫理委員会のホームページで公開を希望  
 URL

承認番号	4161
研究課題名	周産期大量出血における非侵襲的心拍出量測定装置の有用性の検討
研究の意義・目的	妊産婦死亡における最も大きな要因は分娩周辺期の大量出血である。本研究で用いる非侵襲的心拍出量モニター（クリアサイトシステム）は、連続的に血圧、心拍出量、一回拍出量、一回拍出量変化などのパラメータを測定する非侵襲の血行動態モニタリングシステムで、本モニターを用いることにより、血圧や脈拍数での変化が出現する前の段階で、1回拍出量変化（SVV: stroke volume variation）、体血管抵抗（SVR: systemic vascular resistance）を非侵襲的に計測することにより、周産期大量出血への迅速な対応ができるものと期待される。
研究期間	2018年 10月 25日 ～ 2022年 3月 31日
研究対象者の範囲	2018年10月25日～2022年3月31日まで大阪市立大学医学部附属病院産科に通院及び入院の妊産婦（妊娠週数は問わない）様を対象とします。
利用又は提供する試料・情報の項目	診療録情報、非侵襲的心拍出量モニターを用いて得られる血行動態パラメーター等
利用者の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 自施設のみ <input type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する <input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける <input type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である <input checked="" type="checkbox"/> 研究成果を公表する
研究機関の情報	大阪市立大学大学院医学研究科女性生涯医学講座 職名：教授 氏名：古山 将康
代表施設のURL	<a href="http://www.med.osaka-cu.ac.jp/obandg/">http://www.med.osaka-cu.ac.jp/obandg/</a>
研究成果を公表する方法	研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表する。
試料・情報の提供方法	
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	大阪市立大学大学院医学研究科女性生涯医学講座 職名：教授 氏名：古山 将康
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	電話および郵便で受け付けます。 担当者：女性生涯医学 准教授 橋 大介 住所： 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話番号：06-6645-3862